

発行者
株式会社文泉堂
責任者：仙田利夫
松江市石橋町52

空のポケットだより

連絡先
TEL 0852-24-3333
FAX 0852-24-3333
info@bunsendo.jp

漏洩後の謝罪会見から 見える情報漏洩対策のポイント

10月から国民にマイナンバー（背番号）が配布されます。

夏ぐらいから個人情報保護について国民の関心が高まると予想されます。

個人情報の漏洩を起こさないためには、最低限の情報しか持たないこととともに、仕組みとしての漏れを作らないことです。

情報漏洩対策は、情報漏洩後の対応からそのポイントが見えてきます。

個人情報を漏洩した可能性が発覚したならば、組織のリーダーは対策チームを組閣し、迅速に対応する必要があります。

もし漏洩したとするならば、経営者は覚悟を決め、以下の6つ対策を冷静にこなします。

被害を最小限に 食い止めるための 漏洩後の対策

1. 漏洩した情報の特定
2. 関係先への連絡と謝罪
3. 関係省庁への報告
4. 流出ルートの特定
5. 二次被害の防止
6. 漏洩事実の公表

（謝罪会見）

被害を最小限に 食い止めるための 漏洩前の準備

漏洩した情報の特定、流出ルートの特定、二次被害の防止は、漏洩した後に必須になる対策と同時に、これらを準備は情報漏洩の防止、被害を最小限に食い止めるためのポイントになります。

3分でチェックできる情報漏洩対策

情報漏洩対策のチェックリストの一部をご紹介します。

誰でも簡単に3分でチェックできます。

1. 情報の安易な廃棄や持ち帰りは禁止できていますか？
2. システムやウィルス対策ソフトは定期的に更新し最新ですか？
3. 印刷時やコピー機などでの放置、忘れの注意していますか？
4. 保管庫への入退出は制限できていますか？
5. 画面の覗き見対策はとられていますか？
6. 手帳やパソコンの紛失対策はできていますか？

いずれも、言われてみれば納得のいくものだと思います。いっぼうで過度な制限は、日々の業務の効率を奪います。

情報漏洩対策のチェックリストをご用意しております。

お気軽にご請求ください。（無料）

連絡先：0852-24-3333

株式会社 文泉堂
担当：仙田利夫

情報漏洩のマニュアルや対策は準備できていますか？

もし、できてなければ、簡単に準備できる方法があります。

情報漏洩する3つの場所と3つの媒体、大切な社員の顔を思い浮かべて、チェックリストから継続して行えそうな対策を書き出してみてください。

漏洩する場所は主に、社内、委託先、取引先の3つ。

漏洩する媒体は主に、紙、パソコン、バックアップ媒体の3つ。

例えば、

「情報の安易な廃棄や持ち帰りは禁止できていますか？」なら、社内・紙：紙ゴミは全てシュレッダーしてから廃棄すること。

と書き出します。継続して実行可能な情報漏洩のマニュアルや対策を簡単に準備する事ができます。

全てお任せで準備するならコチラ！

準備を自社で行うことが困難な方へ。

面倒なことは全般を弊社に委託をいただく事も可能です。

経営者様、社員の皆様とミーティングを持ち、完全性・機密性・可用性のバランスを担保、進捗状況を確認しながら1つずつ誠心誠意務めさせていただきます。

委託費用はかかりますが、対策ツール・機器の選定や購入のお手伝い、継続運用や管理のお手伝いもご相談いただけます。